

2012年2月12日

「民主党千葉県総支部連合会第14回定期大会」メッセージ

「民主党千葉県総支部連合会第14回定期大会」にあたり、民主党を代表してご挨拶を申し上げます。本日お集まりの党员・サポーター・各種団体の皆さまの、日頃の活動に心より敬意を表します。

野田内閣がやらなければならないことは明らかです。大震災からの復旧・復興、原発事故との闘い、日本経済の再生、社会保障と税一体改革です。「日本再生元年」となるべき本年、何よりも、国政の重要課題を先送りしてきた「決められない政治」から「決断する政治」へと転換し、やり抜くべきことをやり抜きます。

まず、通常国会において、平成24年度予算の早期成立を図ります。さらに、目の前には、円高と雇用不安や産業空洞化、岐路に立つ農林漁業や中小零細企業、そしてエネルギー需給など、多くの課題があります。国民各界の皆さまの声に耳を傾け、一つひとつ着実に解決して参ります。

そして、喫緊の課題として、国会議員の定数削減、公務員給与削減をはじめとする政治改革・行政改革や、郵政改革を早期に断行する所存です。

民主党には素晴らしい同志がたくさんいます。これからも地方議員の皆さま、党员・サポーターをはじめご支援いただいているすべての皆さまと力をあわせて、「政権交代をして良かった」と思っていただけの実現していきます。

最後になりますが、民主党千葉県総支部連合会の皆さま、本日ご参集いただきました皆さまの、ますますのご活躍とご健勝を心よりお祈り申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。

民主党代表 野田 佳彦